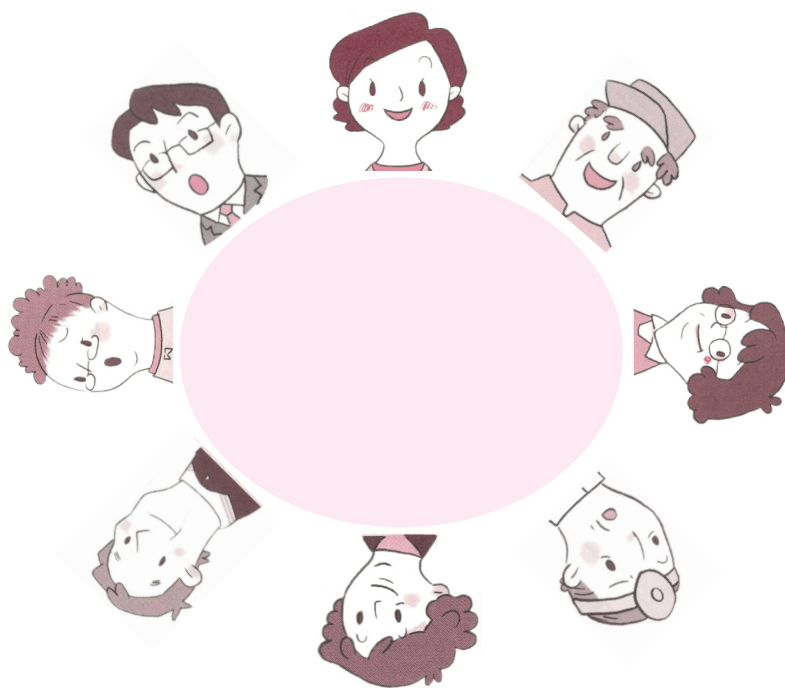


地域ファイルづくりの手引き

～自分たちのまちの力（地域力）を
チェックして高めましょう！～

個性豊かで魅力と活力とにあふれた地域社会をめざして



神戸市地域活動推進委員会
神戸市

目次

I	まず、まちを知ることが大切です……	1
II	あなたのまちを点検してみよう……	2
II - 1	まちの成り立ち、今の姿を調べよう……	2
II - 2	まちのみんなはどう思ってる？……	5
III	組織の運営について評価してみよう……	9

本書の役割

本書は、地域のいろいろな姿を点検・評価することにより、現在の地域の現状（強み・弱み）を知り、地域力を高めていくための手引書です。別途、地域活動をすすめるためのマニュアルとしてまとめた「地域活動ちえぶくろ」とセットでご活用ください。

※「地域活動ちえぶくろ」をご入用の方は、神戸市市民参画推進局地域力強化推進課まで。

「地域活動ちえぶくろ」

地域活動をすすめるためのマニュアル



【内容】

まず……気づきから最初の一步へ
次に……地域活動を進めるにあたって
さあ……地域活動を進めましょう
さらに…次のステップへ

地域ファイルづくりの手引き

地域の現状を点検・評価するための手引書

地域の現状を点検する方法
……本書Ⅱ章

次のステップへ進むために、地域を評価する方法……本書Ⅲ章

I まず、まちを知ることが大切です

■個性豊かで魅力と活力とにあふれた地域社会をめざして

現在、全国的に、少子高齢化やICT化がすすむなど、生活の仕方が大きく変化し、多様になってきています。

阪神・淡路大震災では、日頃から活発な活動を行っている地域ほど、安否確認や救援物資の確保・配送などが円滑に行われたと言われていました。また、神戸市では復興するなかで、地域での人と人とのつながりがあってこそ、まちは元気になっていくということが再認識されました。

さらに、まちが元気であり続けるには、地域のみなさんが愛着をもてる豊かな自然環境や美しいまちなみ、近隣の人々同士の温かいふれあいなどが大きな要因であると言われてしています。

そこで、この地域ファイルでは、地域のみなさんや各種団体がお互いの役割を尊重し、ともに意思疎通を図り、連携・協力をしながら総合的に地域の様々な行事や課題解決ができる地域が「地域力」のあるまちと考えています。

■まず、自分のまちを知りましょう

「地域力」のあるまちを目指して、地域の魅力を伸ばし、地域の課題を解決していくためには、まず自分のまちを知りましょう。

よく知っていることもあれば、知っているようで知らないこともあるかもしれません。あなたのまちを一度点検してみませんか？意外な発見があるかもしれません。頼りになる協力者に出会えるかもしれません。

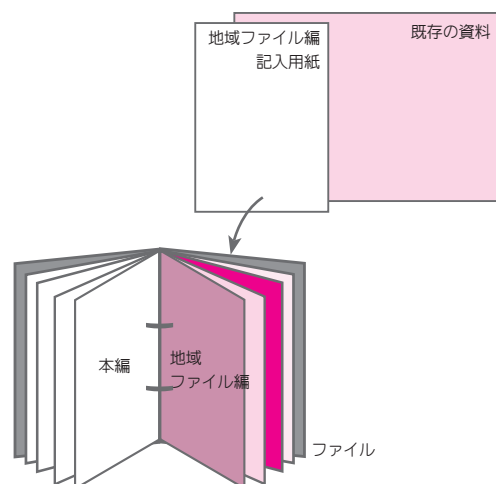
この冊子は、住んでいるまちのいろいろなことを確認する方法の一例をまとめたものです。まちのいろいろな姿を調べてみませんか？

地域での活動の振り返りや、みなさんの情報共有の道具として役立ててください。

地域ファイルの作り方

本書は、【本編】、【地域ファイル編】、【参考資料】で構成されています。【本編】では「地域力」の点検・評価の方法を説明しています。【地域ファイル編】は、実際に地域力を点検・評価する際の記入用紙となっています。【地域ファイル編】の用紙のかわりに、該当する内容の既存資料などのコピーでもかまいません。記入した用紙やその他関係する資料を【地域ファイル編】の該当箇所後に差し込み、ファイルに綴じて、あなたのまちの「地域ファイル」を作成してください。また、このファイルは、必要に応じて、情報を更新したり追加していきましょう。

完成したファイルは、地域の人が閲覧できるようなところ（集会所など）に保管しておきましょう。



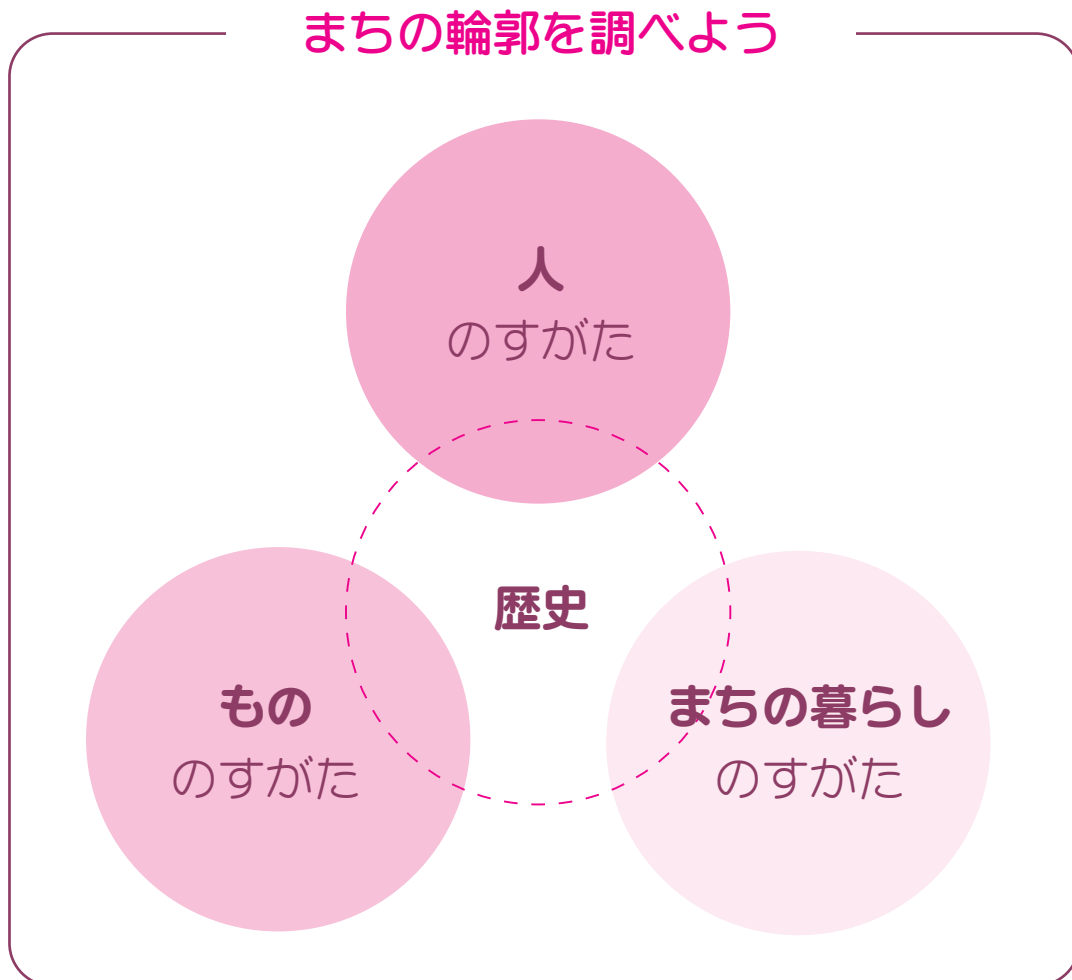
II あなたのまちを点検してみよう

II - 1 まちの成り立ち、今の姿を調べよう

■何を調べたらいいの？

①まちの輪郭

- ・「人」のすがた……人口、世帯数、年齢別比率、男女比率、職業・就業場所、
など
- ・「もの」のすがた…公共施設・公益施設・医療施設・店舗などの立地、地域の
自慢できる資源、川や山・林、空家・空地の分布、など
- ・「まちの暮らし」のすがた…生活行動（買物、通院など）、まちの行事・催事・
活動など
- ・「歴史」……………「人」「もの」「暮らし」それぞれにまちの歴史があります。



②まちの組織

- ・地域にどんな組織があるのか調べてみましょう。
- ・それぞれの組織の活動目的や活動地域、構成員についても整理してみましょう。

■どうやって調べたらいいの？

①まちの輪郭

・「人」のすがた

人口、世帯数などは、区役所調査係で国勢調査の町丁別データを閲覧できます。また、神戸市のホームページでも公開されています。

過去のデータも調べて、まちの変化も見てみましょう。また、神戸市や各区の平均値も調べて比較してみましょう。

神戸市ホームページ 「神戸の統計」URL

<http://www.city.kobe.jp/cityoffice/06/013/toukei/index.html>

☆記入シート：地域ファイル編 P 1

・「もの」のすがた

『まち歩き』※を実施したり、各区の「ご案内」・安全マップ・住宅地図などを利用したりして、公共施設などの立地、地域の自慢できる資源、空家・空き地などを整理しましょう。また、各施設を地図に落とした「まちの地図」を作りましょう。

よく知っているつもりが意外と
みんな歩いてみたら、普段は気がつかないまちのおもしろさや、見落としとしてしまっていた危険なところが見つかるかも。



☆記入シート：地域ファイル編 P 2

・「まちの暮らし」

通院や買物といった生活行動、まちの行事・催事・活動などを、『ワークシヨップ』※などで整理してみましょう。

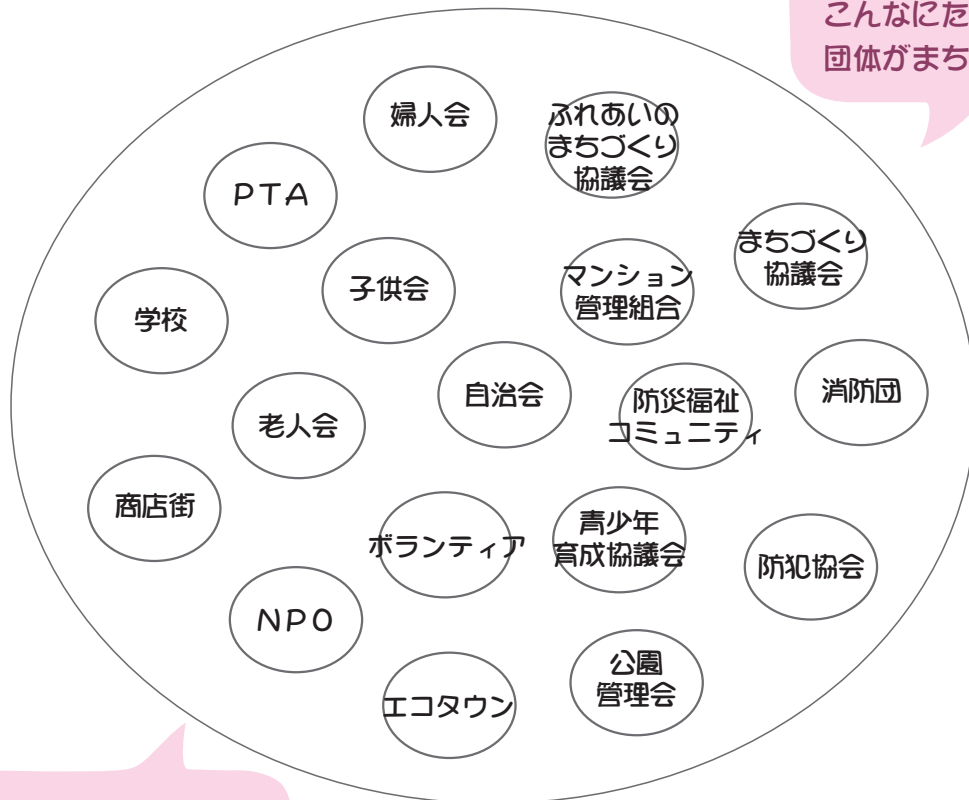
☆記入シート：地域ファイル編 P 3

※まち歩き、ワークシヨップ：「地域活動ちえぶくろ」P29～30で紹介

②まちの組織

- 神戸市内の地域では、一般的に下の図のようなたくさんの組織が活動しています。あなたのお住いの地域にはどんな組織がありますか？下の図に色をつけてみましょう。この他にもどんな組織があるか、書き出してみましょう。
- 地域内の各組織について、代表者や役員の方に、構成員・活動内容などを聞いて整理してみましょう。

☆記入シート：地域ファイル編P 4



知らなかった！
こんなにたくさんの
団体がまちにあったの！

それぞれの団体、
グループがこんな活動
をしていたんだね。

■調べてみたら

- それぞれで気になることを、書き出し、話し合きましょう。
- ニュースの発行や勉強会を開催して、まちのみんなにも広く知らせましょう。

ゆるやかな連携

- 様々な地域内の各組織が、バラバラに活動している状態は、望ましい状態とは言えません。お互いを認識し、情報や知識などを共有し、連携を進めていくことが大切です。
- 連携することによって、問題点の多くが解消しやすくなるとともに、効率的な地域活動や一体感の醸成など、新たなメリットも生まれてきます。
- 地域に応じた連携の仕組みをまちのみんなで作らしましょう。

II - 2 まちのみんなはどう思ってる？

■まちについて、みんなの意見・感想・提案をきいてみよう。

- ・「まちの輪郭」や「まちの組織」を調べて、気になったことを踏まえ、今、地域のみなさんに何をきいたらよいか、整理しましょう。

■どうやってきいてみたらいいの？

・ワークショップ※や意見交換会

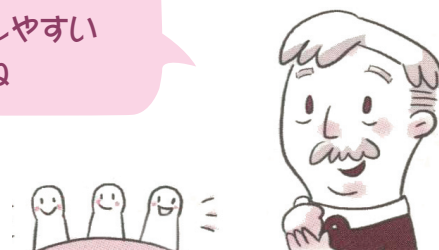
参加してくださったみなさんから直接感想や意見を聞いたり、参加者同士での意見を交換する場として、ワークショップや意見交換会があります。まず、みんなで意見交換をすることから始めましょう。形式ばった会議ではなく、テーブルを囲んで色々ざっくばらんに話し合える場にすることが大切です。

※ワークショップ（「地域活動ちえぶくろ」P29～30で紹介）

参加者全員が平等な立場で意見やアイデアを出し合い、できるかぎり多くの意見をまとめたり、解決策を整理して共有していくための方法で、定まった形式はなく、どのような目標を達成したいかをもとにその進め方を考えます。

5～8人程度のグループに分かれ、各自の意見をふせんに書き出し、相互に意見交換をしながら、模造紙上で意見の共通項や相違を整理していく「KJ法」がまちづくりや地域活動において、よく使われます。

ワークショップとはみんなが
発言しやすく議論しやすい
場所づくりなんだね



・アンケート

ワークショップや意見交換会で出てきた意見に対して地域のみなさんはどのように思っているのだろう、ということ把握する方法としてアンケートがあります。配布や回収の工夫が必要ですが、普段、まちの活動などに参加していただいている方からも、広くご意見をうかがうことができます。

■ いろんなことをきいたらいいの？

① 「まち」について

「まちの輪郭」として調べたことなど自分のまちについて、地域のみなさんはどのくらい知っているでしょうか。

例えば、ワークショップでは

「旗あげアンケート」をやってみて、みんながよく知っている施設などを地図に書き込んでみよう。

そんな資源がまちにあったんだ！知らなかった！！

みんながよく知っている施設はまちの一部に集中しているね。

例えば、アンケートでは

問. まちの以下の公共・公益施設をご存知ですか？

問. まちにある「〇〇〇の碑」をご存知ですか？

問. まちで活動する以下の組織・団体をご存知ですか？

施設や資源を紹介する効果もあるね。

② まちの活動・行事、団体等について

現在、まちで取り組んでいる活動・行っている行事、団体等に、どのくらいの人、どんな人が参加しているでしょうか。また、どんな関わり方（頻度や役割）をしているでしょうか。

例えば、ワークショップでは

それぞれの活動・行事の参加者の中心となっている年齢層はどんな人たちでしょう？

今後、参加者を増やしていくためにどんな工夫や新しい活動が必要でしょう？

うちのまちでは、子ども向けの行事が多いね。お年寄りにも参加してもらえる行事を考えてみようか。

例えば、アンケートでは

問. まちで配布されている以下の広報誌をご存知ですか？

問. まちの団体が行っている以下の活動をご存知ですか？また、参加されたことはありますか？

問. まちの団体が行っている活動で、新たにこれから参加してみたいと思う活動がありますか？

アンケートで質問すると、まちの活動・行事などをみなさんにお知らせすることもできるね。

③まちの中で気になることがありますか？

「まちの輪郭」を調べた結果、気になった課題は、地域のみなさんも同じように感じているでしょうか。

例えば、ワークショップでは

普段、まちの中で気になっていることはありますか？
どうやって改善していったらよいでしょう？

お子さんの年齢によって、お母さんは、まちの中の気になることが違ってくるんだね。

大人だけでなく、子どもたちの意見も今度はきいてみようか。

例えば、アンケートでは

問. まちの居住環境についてどのように感じられていますか？

- 防犯、防災上の安全について
- 駐車・駐輪のマナーについて
- ゴミ出しなどのマナーについて
- 子供の教育環境について
- まちのバリアフリーについて

「自由意見欄や「その他」欄のご意見も大切だね。

④今後、まちで取り組むべき活動はなんですか？

継続していくべき活動や、新しく取り組むべき活動などについて、地域のみなさんの意見をきいてみましょう。

例えば、ワークショップでは

今後、どんな活動にとりくんでいったらよいでしょう？
どんなことなら、あなたも参加できますか？

昼間は難しいけど、夕方からの活動ならお手伝いできますよ…

例えば、アンケートでは

問. 今後、どのような活動に地域で取り組んでいくべきでしょう？

自分と違う世代の人はどんな活動をしたいと思っているのかな？

⑤まちのお付き合いはどうですか？

挨拶や立ち話など近所の人とお付き合いや、まち全体として行事・活動へのお付き合いについてきいてみましょう。

例えば、ワークショップでは

あなたがまちの中で挨拶する人はどのくらいいますか？まちのどこにお住いの方が多いですか？

私が挨拶するのは、隣近所の人とサークルで知り合った人と、どちらが多いがしら？

例えば、アンケートでは

問. 挨拶をする・立ち話をする近所の人は何人くらいいますか？

問. まちの行事や活動をどのように評価していますか？

あいさつを始める人が増えるかも！

☆アンケート票の例：参考資料編

■どこにどんな課題があるのかみんなの意見を分析してみよう

- ワークショップ・意見交換会、アンケートなどであがった地域のみなさんの意見を分析してみましょう。

例えば、

- 「まちの輪郭」のうち、みんなが知っていること、知らないことを整理しましょう。また、たくさんの人が参加しているまちの行事・活動、一部の人しか参加していない行事・活動を整理しましょう。
- アンケートの項目によっては、集計結果を神戸市が実施している「1万人アンケート」などと比較してみましょう。

III 組織の運営について評価してみよう

■組織の運営について、評価してみよう

- まず、自分たちの組織について、活動地区や活動目的、会員数、年間予算など基本的事項を整理しましょう。

☆記入シート：地域ファイル編 P 5

- 次に、組織の運営については、「組織運営チェックシート」を使って評価してみましょう。
- 「組織運営チェックシート」では、「組織のしくみ」、「人材」、「活動」、「資金・会計」、「広報」、「組織間の連携」について、評価します。
- この評価は、組織のマネジメント力、コミュニケーション力、ネットワーク力などを自己評価して、より充実した運営や活動に結びつけていくためのものです。
- 評価は、組織の役員さんが一人一人個別に行う方法、役員さんみんなで話し合いながら行う方法がありますが、いずれにしても、できるだけ客観的な視点から行う必要があります。そして、評価をした後で、なぜそのような評価になったのか、運営や活動の中身についてグループで話し合いをすることが大切です。
- また、役員さん以外の会員さんにも、評価してもらって、役員さんの評価と比較してみましょう。
- 定期的に組織の運営をチェックし、前回と今回の評価点を比較して、運営や活動の変化を見ることもできます。
- また、組織の運営をチェックすることで、新しくグループに加わった人に運営や活動の状況を知ってもらうことにも利用できます。

☆記入シート：地域ファイル編 P 6～9

